

平成 25 年 2 月定例教育委員会会議録（HP 用）

HP 掲載用

1. 日 時 平成 25 年 2 月 20 日（水）午後 1 時 30 分から
2. 会 場 中央公民館 2 階 第 1 会議室
3. 出席委員
教育委員長 宮 崎 則 敷
教育委員 閏 木 敏 光
教育委員 浅 見 和 美
教育委員 平 井 学
教育長 春 田 勝 利
4. 会議に出席した事務局職員
事務局長 井 上 伸 弥
学校教育課長 田 中 浩
社会教育課長 出 来 和 人
指導主幹 浅 山 貢
指導主事 紺 田 順 一
社会教育課主幹 武 田 秀 雄
学校教育課主幹 大 西 昌 治
学校教育課主幹 皆 川 竜 男
5. 会議に付した事項
 - (1) 報告事項等
 - ① 3 月教育委員会行事予定について
 - ② 事務局報告事項等について
 - (2) その他

【1. 開会宣言】 午後 1 時 30 分

井上局長 | 開会を宣言。

【2. 委員長あいさつ】

【3. 議事録署名委員の指名】

宮崎委員長 | 本日の議事録署名人に平井委員を指名

【4. 前回会議録報告】

宮崎委員長 | 1 月定例教育委員会会議録について承認してよろしいか。
全委員 | 承認

【5. 協議事項等 (1) 議案審議】

出来課長	議案第 1 号「伊予市放課後子ども教室校区実行委員会の委嘱について」説明理由を行う。 委員の 1 人が児童クラブ指導員を退職したことにより、新たな指導員を委員に委嘱いたしたい。
全委員	承認

【5. 協議事項等 (2) 報告事項等】

宮崎委員長 紺田指導主事	「3 月教育委員会行事予定について」事務局に説明を求める。 学校教育課・学校関係について説明する。 3 月定例教育委員会について、第 3 週の水曜日が祝日のため、日程を調整する必要がある。
事務局 全委員 武田主幹	3 月 19 日（火）13：30 から開催してよろしいか。 了解 社会教育課について説明する。
宮崎委員長 紺田指導主事	「事務局報告事項等について」事務局に説明を求める。 25 年度の入園・入学式への各教育委員の出席について、検討をしていただきたい。
全委員	各教育委員が出席する小中学校及び幼稚園の調整を行った。
紺田指導主事	インフルエンザの発生状況について、報告をいたしたい。 昨日において、幼稚園 3 人、小学校 43 人、中学校 35 人で合計 81 人が出席停止となっており、一部の学校で学級閉鎖や授業の開始時間の変更などの対応を図っている。 また、各学校ではインフルエンザの予防や感染拡大防止に努めている。
全委員	了解
田中課長	平成 25 年 3 月市議会が 2 月 21 日から 3 月 15 日の会期で行われ、平成 25 年度当初予算の審議が行われる。教育委員会関係の予算について概要の説明をいたしたい。 ※田中課長から学校教育課、出来課長から社会教育課の関係予算について説明を行う。
宮崎委員長 井上局長 田中課長	中山中学校屋内運動場改築工事の設計委託料は繰越になるのか。 繰越をする。 3 月 10 日に本設計のプレゼンテーションで業者を選定し、平成 25 年度に設計業務を行う。
宮崎委員長	了解

田中課長	幼稚園教諭の人員増はないのか。 変更はないが、来年度より新たに3人の方を臨時教諭から嘱託教諭にすることで、雇用条件の改善は図れると考えている。
宮崎委員長	了解
出来課長	市民会館の閉館イベントを3月31日に開催する。 教育委員にも参加をしていただきたい。
全委員	了解

【5. 協議事項等 (3) その他】

宮崎委員長	今月はいじめに関する報告は入っていないか
紺田指導主事	学校からの報告はない。
宮崎委員長	先生には、いじめの早期発見と対応に努めていただきたい。 また、一人一人の子どもを見守るといった気持ちをもって接して欲しい。こうした体制づくりと教師への指導が必要と感じる。
宮崎委員長	中学校で、ダンスと武道の授業が始まったが、ダンスの授業は担当の先生が対応しているのか。また、武道の授業は、柔道着を1学級分揃えて欲しい。
紺田指導主事	ダンスについては、教員を対象とした研修も行われ、また、教材ビデオの配布も行っており、これまで問題等の報告はない。 武道の道具については、平成22年度に各学校からの要望に基づき、備品購入を行った。要望事項については、各校で保護者の意向を確認した内容となっている。
宮崎委員長	市主催の行事については庁内で事前調整をし、重複することがないようにお願いしたい。
事務局	状況によっては日程の調整ができない場合もあるが、教育委員会内での行事については検討する。しかしながら、庁内全体の行事については調整が難しいと考えている。
宮崎委員長	中山高校が廃校になるが、「ほたる祭り」の開催は難しいか。
事務局	県から無償貸与の申出があるが、市が受け入れるには予算の確保や整備事項もあり、契約方法・時期については未定である。 今年の6月頃の開催を希望するのであれば、担当課から直接県に交渉をしていただきたい。
宮崎委員長	体罰はいかなる理由があってもやってはいけない。他方、厳しさは必要であり、個性をなくすことにつながるのではないかと懸念する。

浅山指導主幹 | 体罰については、現在、文部科学省で全国を対象としたアンケート調査を実施しており、本市でも調査中である。
本調査を通して、暴力と指導は相反するものであることを教員が認識し、また、アンケート結果については、内容を真摯に受け止め、児童生徒の健全育成に努めなければならないと考えている。

【6. 閉会宣言】 午後 2 時 40 分
井上局長 | 閉会を宣言